



第30期少年指導委員委嘱式

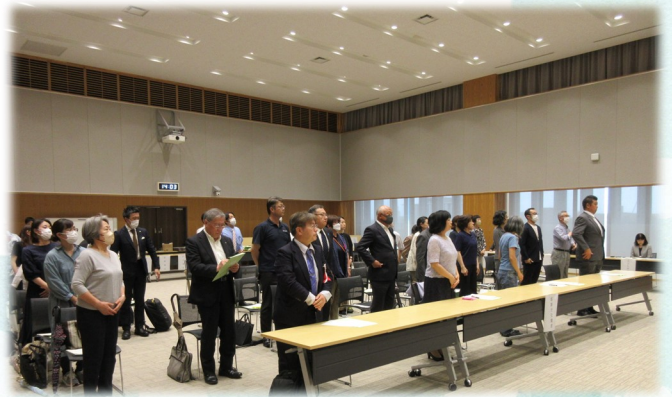
感謝状贈呈の様子

令和6年7月9日（火）、市役所正庁で、秋田市少年指導委員委嘱式が開催されました。

第30期の少年指導委員は、小学校PTA推薦が50名、中学校PTA推薦が38名、地区少年指導委員会推薦が177名で合計265名です。式では、市長から代表者に対して委嘱状を交付した後、10年の長きに渡り、青少年の健全育成にご尽力いただいた9名の方々に感謝状が贈呈されました。

委嘱式に続いて行われた事務説明会では、「少年指導委員のしおり」の内容をパワーポイントで説明し、その後DVD「補導委員の心得」を視聴し、具体的な活動や心構えなどを学んでいただきました。

昨今、少年非行の全国的な傾向として、非行少年、不良行為は、ともに減少していたものの、近年再び増加しています。青少年の非行防止、健全育成を見守っていくためには、少年指導委員の皆さまの存在は欠かせません。2年間どうぞよろしくお願いいたします。



委嘱式の様子



運営協議会開催



令和6年6月3日（月）、「第1回秋田市少年指導センター運営協議会」を開催しました。今年度は、2年に一度の委嘱替えの年であるため、委嘱状を交付しました。

協議会では、令和5年度事業実施報告、令和6年度運営方針ならびに事業実施計画が話し合われ、その後、情報交換を行いました。出席した警察の方からは、「子どもたちの行動が活発化しており、昨年度は非行少年が増加した。中でも、窃盗や万引きが増加傾向」というお話がありました。



委嘱状交付の様子

「社会を
明るくする運動」
総理大臣メッセ
ージ伝達



法務省では、7月を“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～の強調月間としています。“社会を明るくする運動”とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

第74回“社会を明るくする運動”秋田市推進委員会では、令和6年7月11日・12日に、広報車で市内を巡回しました。

保護観察所や各市民サービスセンターにおいて、内閣総理大臣メッセージの伝達や広報活動を行い、多くの方に周知を行うことができました。



内閣総理大臣メッセージ伝達の様子



巡回日誌から

- ・少し寒くジャンパーが必要であったが、桜はちょうどよく咲いていて人も多かった。高校生も多かったが、階段に座り飲食している子が多かった。特に問題はなかった。(東部地区：観桜会巡回)
- ・フォンテ6・4・3F階段の非常口付近に人の姿もなく、ゲームセンター等の店舗内で過ごす数名ずつの高校生にも特に問題はありませんでした。ぼぼロードやアルヴェ1Fのきらめき広場にはいつもより高校生の姿がありましたが、挨拶をすると笑顔で返してくれたり、配布したグッズに関心をもって聞き返してくれたりしました。(定例巡回)

令和6年度
少年指導センター職員紹介

所長	加藤 斉
副参事	清水 博文
相談員	小島 孝志
会計年度職員	高橋 三希



わかくさ相談電話に
相談してみませんか？

わかくさ相談電話では、少年に関する悩みや心配事の相談を受付けています。

友達や学校、勉強、家族のこと、一人で悩まず相談してみたいはかがでしょうか。ぜひお気軽にご利用ください。

わかくさ相談電話
018-884-3868

お知らせ

- 7月1日～31日
第74回“社会を明るくする運動”
強調月間・再犯防止啓発月間
- 8月3日～6日
竿燈まつり特別巡回
- 8月11日
雄物川花火大会特別巡回
- 8月27日
地区少年指導委員会代表者会議
(アルヴェ2階多目的ホール)

